

緑土会の活性化へ向けて 「関東緑土会だより NO18」

20190930 発行

1、誌上クラス会 「OB会だより」(別紙資料)

今後「OB会だより」と称して2018年4月より「関東緑土会」によりOB訪問先などを選定・企画し掲載しています。

第18回目として「関東緑土会だよりNO18」については

- 1、誌上クラス会「OB会だより」 若築建設株式会社(別紙資料)
- 2、東京都市大学 校友会 埼玉支部 総会・懇親会 緑土会会員現況(別紙資料)
- 3、本間道路株式会社 緑土会OB訪問 訪問日9月20日(別紙資料)
- 4、地盤技術フォーラム2019 緑土会OB会社紹介 訪問日9月13日(別紙資料)
- 5、「誌上クラス会 訪問先 一覧」毎月更新(別紙資料)

前月号で緑土会OB訪問をした「若築建設株式会社」の田村康幸氏(平成2年卒)に原稿を依頼しておりましたが、今回原稿を頂きましたので紹介します。

15名の緑土会会員が在籍しています。名簿を掲載します。

校友会埼玉支部の岡村和之さん(土木工学科 昭和52年卒業)より9月7日(土曜日)に開催した校友会埼玉支部の総会・懇親会における緑土会会員の集合写真を頂きましたのでここで紹介します。

今回は写真のみの紹介ですが「本間道路株式会社」を訪問しましたので、その時に撮影した写真を紹介します。また前月号以降各社のOBの皆さんに原稿をお願いしていますので次号以降ご紹介します。

会員の皆さんは、職場内、地域、学年ごとのクラス会、研究室のOB会、クラブ活動のOB会など、各種の集まりが開かれて、出席されていると思います。

この集まりは各種組織内での会合のため横の繋がりが弱く広がりが狭いと感じています。

またOB全員の消息が分かっている訳ではなく、仲間の消息を知りたい等の希望もあり、何らかのツールが欲しいとの話も聞こえております。

「OB会だより」は緑土会卒業生・在校生が自由に活用して頂ければと思いますが、「関東緑土会」として積極的に「待ちの姿勢ではなく」OBを訪問し記事を収集・募集・掲載するようになっていきたいと思っています。

2、「関東緑土会だより」

(1) 関東緑土会だより

・「関東緑土会」の活動を紹介したり、会合の報告をしたり、「OB会だより」の経過・企画説明など、この「関東緑土会だより」にて紹介していきたいと思っています。

・誌上クラス会 「OB会だより」の訪問時には、以下のことを緑土会OBの皆さんにお願いしています。

- ① 緑土会活動の活性化に向けて「緑土会ホームページ」の紹介とリサーチ依頼
- ② 緑土会総会・懇親会に出席の依頼(今年は11月10日土曜日開催予定)
- ③ 交友会のメール登録のお願い(「都市」やホームページを参考に登録促進)
- ④ 「りよくど」や「関東緑土会だより」への原稿の投稿依頼
- ⑤ 緑土会OBの紹介依頼
- ⑥ その他

(2) 編集後記

皆さんお忙しい中原稿を書いて頂き感謝しております。

学生諸君や入社したての緑土会OBの皆さんに読んでいただいて「緑土会OB会員」が色々なところで活躍していることが情報として伝わり参考になれば幸いです。

前月号で、来月号以降は「若築建設株式会社」「総合技術コンサルタント株式会社」「(一般財団法人)港湾空港総合技術センター」「東洋建設株式会社」「東亜建設工業株式会社」「株式会社ビー・ビー・エム」の各社の「緑土会OB会だより」の原稿を頂き次第掲載予定です。

と紹介しました。

今回9月中に「若築建設株式会社」の田村康幸氏(平成2年卒)より原稿を頂きました。お忙しい中、有難うございました。前月号の写真を織り交ぜ編集しました。

また今後の新規紹介ですが、皆さんより情報を頂ければ、緑土会OBを訪問し順次掲載することを予定しております。

「誌上クラス会 訪問先 一覧」を毎月更新して「別紙資料」として掲載することにしました。ご覧ください。

今後の企画として「緑土会女子OB会」として意見交換会を開催する構想もあります。ご意見いただければ幸いです。

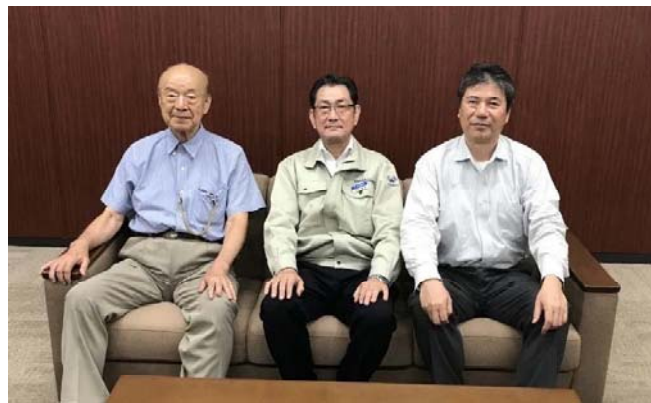
新年度からは、会社訪問を発展させて「現場で活躍をされている緑土会会員の紹介」を今後テーマとして取り上げていきます。緑土会会員の紹介だけでなく、掲載が許される範囲で現場の状況などを誌上にて紹介します。

今後も原稿提供を皆様にお願ひしています。よろしくお願ひします。

小林 哲 男(昭和47年卒業)

誌上クラス会「OB 会だより」

若築建設（株） 田村 康幸（1990 年卒）



左より 船越顧問、田村さん（平成 2 年卒業）、中山幹事

今年の 7 月下旬、梅雨の明けきらぬ曇天の日に船越さんと中山さんが来訪されました。事前に電話でアポイントを受けていて、仕事関係で話があるものと思い込んでいました。

しかし、来訪の理由は、関東の緑土会の活性化に向けて「関東緑土会だより」を編集しており、今回は OB 会だよりの原稿依頼ということでした。

国語力が無いので理系を選んだ私としては、大変なこととなったわけです。

私の経歴をご紹介しますと、1990 年（平成 2 年）に若築建設株式会社へ入社、千葉支店工事部に配属、現場の監督からスタートしました。20 代、30 代は海上土木、陸上土木の様々な工事を経験しました。この期間の経験が、仕事や人間関係の基礎となっています。

10年以上たった時に横浜支店営業部に転勤となり、官庁営業として役所を回る日々となりました。この時期の経験は、官庁仕事の発注の流れを知るよい機会となり、現在に生きています。

約3年間の九州支店での現場経験を挟んで、東京支店技術企画部に配属となり、現在に至ります。当社の技術企画部では、主に国発注工事のVE提案および積算に対応し、工事を受注する部門です。担当者が少ない割に、こなす仕事量が多いので、ヒーヒー言いながら毎日を過ごしています。この部門ですでに10年以上が経過してしまいました。

若築建設株式会社は明治23年創立、来年2020年5月をもって創立130周年を迎えます。北九州の洞海湾で港を開発・運営する会社として創業しました。この築港技術をもって関東をはじめ、全国に進出して海洋土木工事の評価を確実なものとししました。以来、海洋土木工事を主力として発展してきましたが、さらなる成長を目指し、陸上分野に進出、公共工事を軸に発展し、建築部門も実績を積みあげ、ゼネコンとして国内外で事業を展開しています。

本校のOBは、全国各地、また海外で活躍しています。

別表に若築建設の土木系OBを紹介します（次頁）

当社のOB会は、残念ながらあまり活発ではありません。というのもほとんどのOBが現場に配属されているため、集まりにくいということがあげられます。

日々の業務の忙しさに加え、海上工事では海の状態も工程に大いに関係するため、なかなか日程が自由に組めないことがあります。

近年では、官民一体となって推進している働き方改革のおかげで時間のゆとりが出て、比較的予定を組めるようになってきています。これからは、OB会が頻繁になるかも知れません。

頻繁に顔を合わせる機会はありませんが、同じ大学卒ということだけでも仲間意識があり、社内では、結束を固めています。

今回このような依頼があり、紙面を埋める必要から写真を載せることとしました。急遽関東で集まれる者を無理矢理集めてOB会を開きました。久しぶりに顔を合わせ、それぞれの自慢や愚痴、いろいろな情報交換ができて楽しい時間が持てました。この依頼がOB会の重要性を再認識させてくれたことに感謝します。

表—1 若築建設土木OB会名簿

	氏名	卒業年	学 科	現在の所属
1	平木 博美	S. 58	武蔵工業大学土木工学科	国際事業部
2	岡田 孝	S. 59	武蔵工業大学土木工学科	千葉支店
3	清水 敬一郎	S60	武蔵工業大学土木工学科	横浜支店
4	桃田 康二郎	S. 63	武蔵工業大学土木工学科	東北支店
5	佐々木 巧	H. 1	武蔵工業大学土木工学科	東京本社
6	田村 康幸	H. 2	武蔵工業大学土木工学科	東京支店
7	堀 孝之	H. 3	武蔵工業大学土木工学科	名古屋支店
8	篠原 涉	H. 4	武蔵工業大学土木工学科	中国支店
9	三俣 崇	H. 6	武蔵工業大学土木工学科	東京支店
10	浅賀 竜治	H. 8	武蔵工業大学土木工学科	横浜支店
11	鈴木 健夫	H. 9	武蔵工業大学土木工学科	横浜支店
12	猪俣 拓	H. 15	武蔵工業大学土木工学科	横浜支店
13	宮田 正昭	H. 24	東京都市大学都市工学科	東京支店
14	小山 稔樹	H. 24	東京都市大学都市工学科	東京本社
15	中村 謙太	H. 25	東京都市大学都市工学科	九州支店





130年の信用と技術～豊かな未来へ 技術のメッセージ～



若築建設株式会社

WAKACHIKU CONSTRUCTION CO., LTD.



会社概要

社名	若築建設株式会社
設立	1890年（明治23年）5月23日
代表者	代表取締役社長 五百蔵 良平
資本金	113億7千4百万円
本社	東京都目黒区下目黒2-23-18
本店	福岡県北九州市若松区浜町1-4-7
株式	東京証券取引所第一部
事業概要	総合建設業
関連会社	新総建設（株） 大丸防音（株） 都市空間（株） 他
従業員数	681名（2019年3月31日現在単独）
売上高	962億円（2018年度単独実績）
売上構成	海上土木 31% 陸上土木 41% 建築 28%（2018年度実績）
事業所	支店 11支店 営業所 23営業所 海外事業所 4カ国4営業所



130周年、新たに。

海洋土木のリーディングカンパニー

若築建設は明治23年(1890年)に北九州・若松港および周辺の運河を改良し、石炭積出港として開発・運営することを目的に設立しました。昭和13年からは海洋土木を主体とする建設業へ転身し、浚渫や埋立、防波堤や海底トンネルなど港湾事業で数多くの実績を残してきました。

近年では東京国際空港(羽田空港)や関西空港などの国家的プロジェクトにおいて中心的な施工会社として独自の技術力を発揮しています。昭和47年には陸上土木事業、昭和57年には建築事業に本格進出し、陸上土木では第二東名高速道路、北陸新幹線といった日本を代表する大規模事業、建築では住宅・商業施設、医療施設や教育施設などのほか、耐震補強工事も数多く手掛けているなど、総合建設会社として持てる力を存分に発揮しています。

若築建設は2020年に130周年を迎えます。
海洋土木のリーディングカンパニーとして、今後も躍進を続けて参ります。



創立当時の若松港

1890年
創立

1976年
海外事業進出

2020年
創立130周年

1972年
陸上土木事業進出

1982年
建築部設立

土木事業



東京国際空港D滑走路 建設外工事

埋立工法と栈橋工法を組み合わせた日本初のハイブリッド構造を有し、延長2,500m最大標高17.1mの計画高の滑走路 当社は15社JVの一員として、埋立工区430m栈橋工区560.7mを施工



若鷲丸（浚渫船）

グラブバケット角度制御装置、法面对応グラブバケットを搭載 130kW以上の原動機にIMO認証機を搭載し、浚渫機にはハイブリッドシステムを搭載した環境配慮型のグラブ浚渫船兼起重機船

石巻漁港-7.0m栈橋（A工区）外災害復旧工事
 ジャケット製作・運搬・据付：11基
 プレキャスト床版製作・据付：124基



土木事業



北陸新幹線高岡江尻高架橋

北陸新幹線の高崎起点313km341m～314km850m（延長1,509m）間の場所打杭、直接基礎（地盤改良工を含む）によるラーメン高架橋、橋りょう下部工、PC桁（11連）の製作架設工事および保守用斜路工事



丹波綾部道路大朴川橋下部その他工事

京都市から宮津市に至る京都縦貫自動車道の終点側に位置する丹波綾部道路京丹波町において施工延長660mの橋梁下部および道路改良工事を施工



響灘風力発電施設

東九州自動車道清武JC

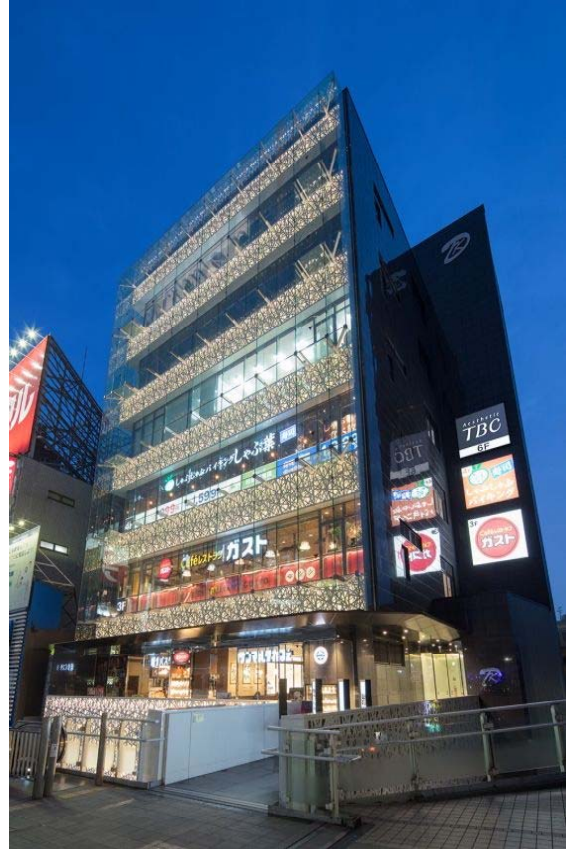
宮崎市から日南市へ南進する本線（662m）の新設・一部拡幅および本線と宮崎自動車道の交差部に当たる供用中の清武ジャンクションへのランプの増設・改築（7ランプ）



建築事業



佐伯地区バイオマス発電設備建設工事



小倉北大丸複合ビル新築工事



九州女子大キャンパス新築工事



横浜市金沢区瀬戸2丁目計画新築工事



東名高速道路川崎道路管制センター新築工事

東京都市大学 校友会 埼玉支部 総会・懇親会における緑土会会員状況

校友会埼玉支部の岡村和之さん（土木工学科 昭和52年卒業）より9月7日（土曜日）に開催した校友会埼玉支部の総会・懇親会における緑土会会員の集合写真を頂きましたのでここで紹介します。

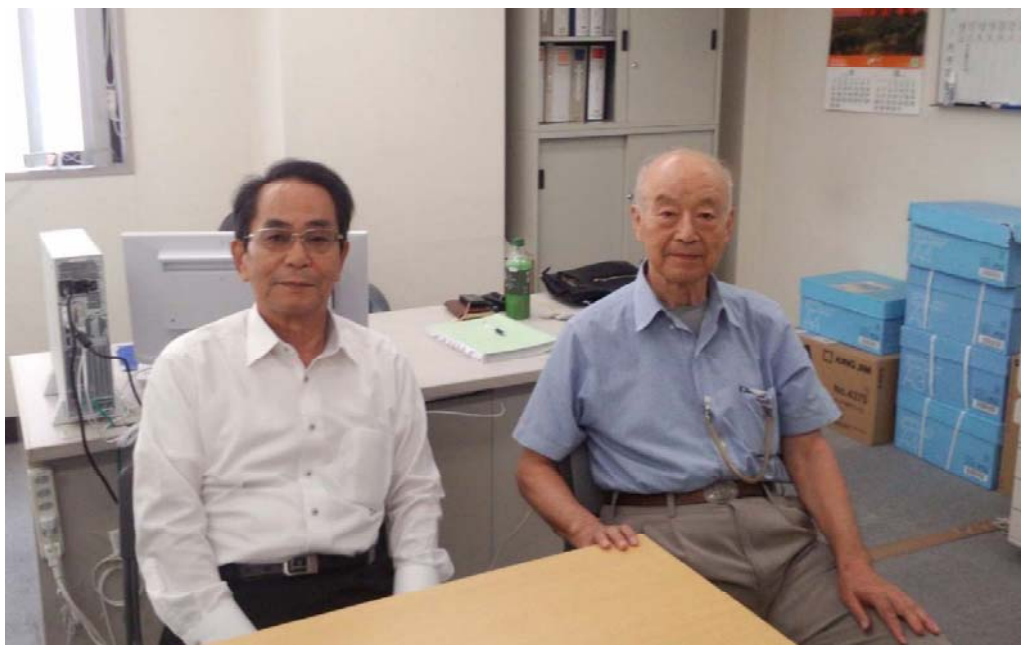
当日の緑土会会員の出席者は16名とのことです。



坂本芳博 通信 49 荻原三七夫顧問 土木 24 伊田登喜三郎支部長

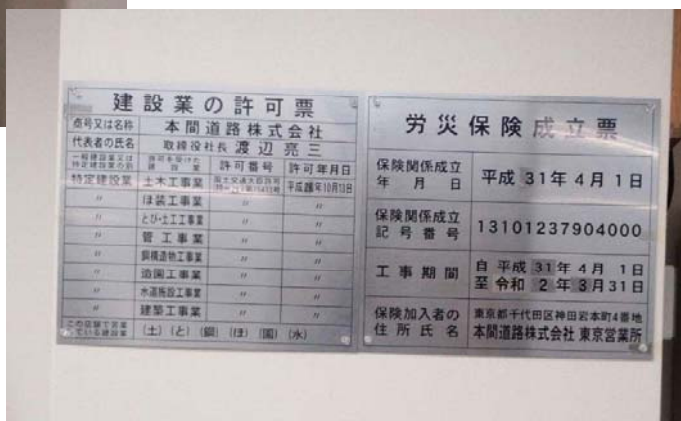
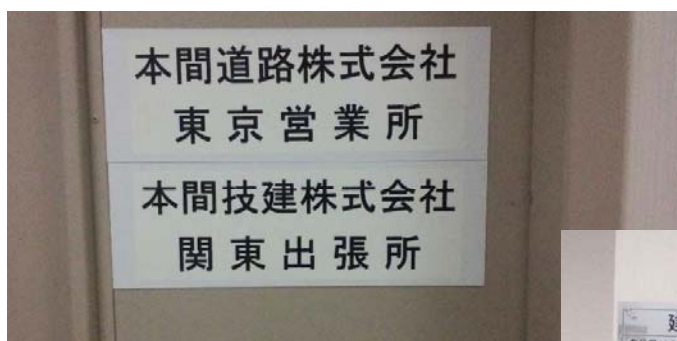
緑土会OB 訪問・懇親

1、「本間道路株式会社」 東京営業所 訪問日 9月20日



左より 田中さん（昭和47年卒業）、船越さん（昭和41年卒業）

田中利郎さんは「大成ロテック株式会社」入社で現在は、本間道路株式会社東京営業所の所長をされています。



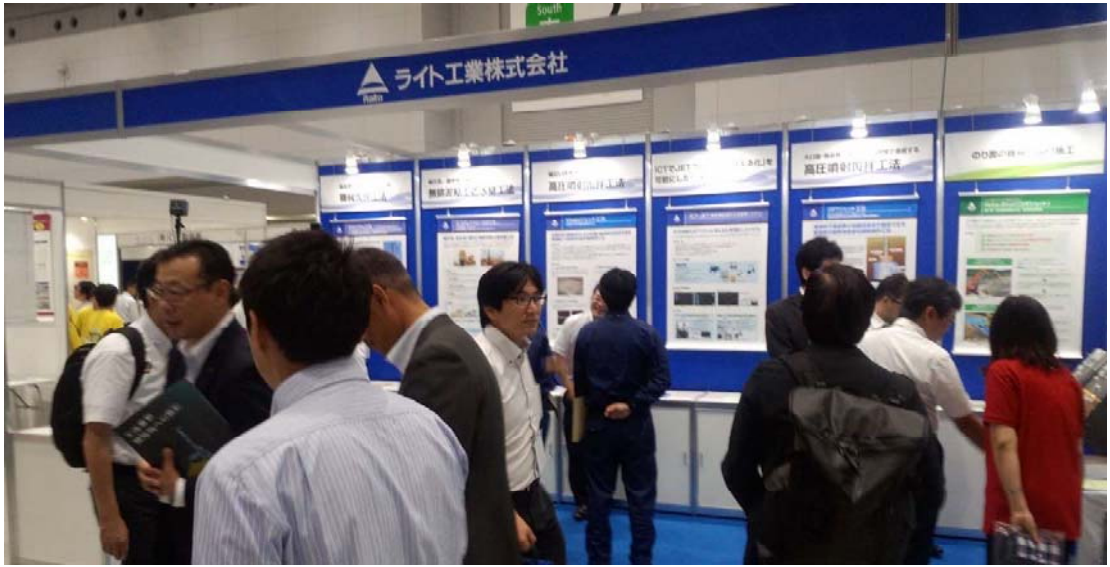
緑土会OB会社 訪問 地盤技術フォーラム2019

2019.9.13

2019年9月11～13日の3日間東京ビックサイト 南ホールにて地盤技術にかかわる3つの展・会を・堂に開催されました。

原稿寄稿などで協力して頂いている緑土会会員の皆さんの会社も一部展示をされていましたのでここで「展示写真」「展示会パンフレット」などを紹介します。





Geotechnical Forum 2019

地盤技術フォーラム 2019

Ground Improvement Technology Expo
地盤改良技術展

Foundation Engineering Expo
基礎工技術展

Disaster Prevention Technology Expo
災害対策技術展 **NEW!**

2019年

9月11日(水)～13日(金)

東京ビッグサイト 南ホール 1F

※本フォーラム(展示会)は、土木学会認定CPDプログラム(7単位)及び全国土木施工管理技士会連合会認定CPDSプログラム(3unit)です。

来場事前登録

地盤技術にかかわる3つの展示会を一堂に開催!

- 株式会社 テノックス
- プレストネット工法協会
- 油圧ハンマの騒音防止装置
愛称:エコハウス「おとなし君」
- 青山機工株式会社
- あおみ建設株式会社
- スーパーウェルポイント工法・SJK工法
株式会社 アサヒテクノ
- 株式会社 本久
- 株式会社 ワイビーエム
- WASC WASC基礎地盤研究所

開催規模・来場者数のお知らせ

開催規模

84社・団体 110小間

来場者数

会期	2019年		前回(2018年)
	地盤技術フォーラム (単独数)	天候	地盤技術フォーラム (単独数)
9月11日(水)	2,966	曇り時々雨	4,523
9月12日(木)	3,715	晴れ	5,234
9月13日(金)	4,515	曇り	4,708
合計	11,196	—	14,465

※ 他 開催展示会…「センサエキスポ」、「測定計測展」、「総合試験機器展」、「自動認識総合展」

同時開催展示会

- 測定計測展
Measuring Technology Expo 2019
- EST 2019 JAPAN TESTING TECHNOLOGY SHOW 2019
第15回総合試験機器展
- AUTOID & COMMUNICATION EXPO 2019
自動認識総合展
- SENSOR EXPO JAPAN
センサエキスポジャパン 2019

主催

フジサンケイ ビジネスアイ
(日本工業新聞社)
〒100-8125
東京都千代田区大手町1-7-2
TEL. 03-3273-6180
FAX. 03-3241-4999
www.sankeibiz.jp/

オーガナイザー/展示会事務局

(株)シー・エヌ・ティ
〒104-0044 東京都

Ground Improvement Technology Expo
地盤改良技術展

地盤改良、液状化対策等に関する
技術や工法に関する専門展

Foundation Engineering Expo
基礎工技術展

インフラを支える基礎工の
技術や工法に関する専門展

Disaster Prevention Technology Expo
災害対策技術展 **NEW!**

地震・豪雨などの自然災害における
地盤対策に関する技術や
工法に関する専門展

地盤技術フォーラムの総合タイトルのもと、「地盤改良技術展」「基礎工技術展」「災害対策技術展」の3展示会を、来る2019年9月11日(水)から13日(金)までの3日間、東京ビッグサイトにて開催します。

地盤技術フォーラムは、数多くある地盤改良工法・各種基礎工法や、i-constructionをはじめとしたICTを活用した機械・システムの他、地震・豪雨などの自然災害を防止、軽減する技術やその対策技術を一堂に集め、開催いたします。是非ご来場ください。

出展企業一覧 80社を超える企業が出展
各社のみどころもアップ

併催行事 各種対策や最新動向など
10セッションをご準備

来場事前登録 受付がスムーズになります
招待状のみでも入場可能です

製品・技術発表会 17社による
製品・技術発表

T 101-0041 東京都
千代田区神田須田町1-24-3
FORECAST 神田須田町4F
TEL. 03-5297-8855
FAX. 03-5294-0909
info2019@sgrte.jp
www.cnt-inc.co.jp/

開催概要

- 会 期：** 2019年9月11日（水）～ 13日（金） 10：00～17：00
会 場： 東京ビッグサイト 南ホール 1F（2019年6月竣工予定）
主 催： フジサンケイ ビジネスアイ（日本工業新聞社）
共 催： 月刊「基礎工」（株式会社総合土木研究所）/パイルフォーラム株式会社
後 援： 国土交通省、国立研究開発法人建築研究所、国立研究開発法人土木研究所、
独立行政法人水資源機構
協 賛： 一般財団法人日本ダム協会、一般財団法人ベターリビング、公益社団法人地盤工学会、
公益社団法人土木学会、公益社団法人日本港湾協会、公益社団法人日本水道協会、
公益社団法人日本地下水学会、公益社団法人日本地すべり学会、
一般社団法人鋼管杭・鋼矢板技術協会、一般社団法人コンクリートパイル建設技術協会、
一般社団法人斜面防災対策技術協会、一般社団法人セメント協会、
一般社団法人全国地質調査業協会連合会、一般社団法人全日本建設技術協会、
一般社団法人土地改良建設協会、一般社団法人日本埋立浚渫協会、
一般社団法人日本汚染土壌処理業協会、一般社団法人日本基礎建設協会、
一般社団法人日本建築学会、一般社団法人日本建設業連合会、一般社団法人日本潜水協会、
一般社団法人日本地質学会、一般社団法人廃棄物資源循環学会、
一般財団法人国土情報センター、地中連続壁協会
入 場 料： 無料（登録制）

※本フォーラム（展示会）は、土木学会認定CPDプログラム（7単位）及び
全国土木施工管理技士会連合会認定CPDSプログラム（3unit）です。

受講証明書が必要な方は、展示会見学後、南2ホール専用カウンターにて来場者証のご提示でお渡しします。
受講証明書のお渡しは各日共に当日（～展示会終了時間）限りとなりますのでご注意ください。

同時開催展示会 ※各展来場者は下記の同時開催展も無料で入場可能となります。

Measuring Technology Expo 2019 [測定計測展 2019]

測定・計測および光学・レーザに関連する製品・技術・サービス・情報に関する展示会

展示内容：長さ、測定基準器、角度、熱・光・電磁放射、光学特性、観察、専用機器、部品・ユニット、その他
主 催：日本光学測定機工業会、日本精密測定機器工業会
特別協力：フジサンケイ ビジネスアイ

TEST 2019 [第15回 総合試験機器展]

材料試験&環境試験と計測、評価に関する国内唯一の総合展

展示内容：材料試験機、構造物試験機、動力・釣合い試験機、環境試験装置、振動・衝撃試験機、
非破壊検査・試験機、受託試験・委託試験・レンタル・校正業務、計測評価・その他試験機、
試験解析ソフト（DIC技術など）/試験分析/HILS
主 催：日本試験機工業会

第21回 自動認識総合展

バーコード、RFID、画像認識などの自動認識製品・技術とソリューションの専門展示会

展示内容：自動認識製品・技術（各種プリンタ、各種リーダ、各種記録媒体、バイオメトリクス認証機器、
画像認識、イメージング、OCRシステム、マシンビジョン）、
自動認識を活用した各種ソリューション、その他
主 催：一般社団法人日本自動認識システム協会

センサエキスポジャパン2019

センサとその応用技術、機器、システム、ネットワークに関する専門展示会

展示内容：センサ、ネットワーク、IoT、マイクロマシン・MEMS・NEMS、アクチュエータ、
計測・制御・試験・検査分野の関連機器/装置/システム、部品・材料、
電磁波・EMC・ノイズ対策、電池・電源、エネルギー、超電導、バイオテクノロジー、
ナノテクノロジー、ロボット、画像機器・産業用カメラ、ソフトウェア、その他関連製品・情報など

出展のご案内

カタログコーナー
出展対象
小間規格と出展料
前回開催実績
お申し込み方法・お問合せ

来場のご案内

「併催行事」のご案内
同時開催展合同 基調講演
製品・技術発表会
来場事前登録
出展社一覧
会場レイアウト

ロゴ・バナー
交通アクセス
お問合せ

陸上クラス会 訪問先 一覧

会報「りよくだ」 掲載日	訪問日	訪問先				訪問者	
		企業・団体・会合	氏名	卒業年度	備考		
りよくだ No.24 (2018/03/31)	2018年3月19日	株式会社 森本組 東京本店	柏原 恵一 石原 正志	S57卒 S58卒		船越 小林	
	2018年3月22日	株式会社 竹中土木 東京本店	安藤 慎一郎 中村 士郎	S57卒 H 3卒		船越 小林	
りよくだ No.25 (2018/05/07) 関東緑土会だよりNo.1		ワンダーフォーゲル部 卒部会	船越 靖彦 高崎 智紀	S43卒 現役(1年生)		船越	
	2018年4月18日	ライト工業株式会社 R&Dセンター	横田 弘一 星野 秀太 関 徹也 中山 豊彦	S61卒 H30卒 H 6院卒(機械) S53卒		船越	
	2018年4月20日	大成建設株式会社 横浜支店 土木OB会	佐藤 康夫 石井 克典 渡辺 秀昭 大沼 正彦 小林 哲男 岡田 仁 天田 拓	S37卒 S39卒 S39卒 S40卒 S47卒 S48卒 H03卒		小林	
りよくだ No.26 (2018/06/05) 関東緑土会だよりNo.2	2018年4月27日	緑土会 大阪訪問 (大豊建設・福田組・鉄 建建設)	松井 秀一 永田 佳敬 大沢 悟	S54卒 S57卒 S58卒(機械)		船越	
	2018年5月17日	東京ソイルリサーチ	田部井 哲夫 伊藤 雅朗 安 浩輝	S53卒 S53卒 H 8卒		船越 小林 中山	
	2018年5月22日	関東緑土会総会・懇親会	五艘章(S41)、川邊富明(S41)、船越靖彦(S41) 小林哲男(S47)、高橋年秋(S48)、鈴木高志(S49) 中山豊彦(S53)、太田一三(S58)				
	2018年5月9日	青木先輩のご逝去の報に接し		S44卒		小林	
りよくだ No.27 (2018/07/06) 関東緑土会だよりNo.3	2018年6月2日	福島支部での近況報告	佐藤安宏支部長 関根康孝事務局長 伴野史典幹事	S37卒 S55卒 H 7卒		船越	
	2018年6月21日	京王建設 株式会社	寺門 聰 南 達也 川崎 津良	S53卒 S62卒 H 4卒		船越 小林 中山	
	2018年6月11日	東電設計 株式会社	栗原 美津雄 藤井 健知 黒瀬 浩公	S53卒 H 3卒 H 3卒		船越 小林 中山	
りよくだ No.28 (2018/08/15) 関東緑土会だよりNo.4	2018年6月18日	福島支部 OB会	由井 理 <small>(中間貯蔵・環境安全事業(株))</small> 佐藤 幸一 <small>((株)千代田コンサルタント)</small> 関根 康孝 <small>((株)オリエンタルコンサルタンツ)</small>	S51卒 S54卒 S55卒		船越 小林	
	平成30年6月21日	日本のトンネル技術の国 際化と私の活動	太田 義和	S42卒			
	2018年7月7日	千葉支部総会	五艘章(S41)、船越靖彦(S41)、宮寄義昭(S45)、安田茂 (S45)、中村進(S48)、村田慎吾(S51)、松浦弦三郎 (S51)、菅澤浩之(S54)、滝波善裕(S55)、高橋貞夫 (S57)、岡田孝(S59)、北岡聰(S62院)、高柳昌司(H2)、 中町源徳(H7)、久保田融(H12)、保田裕之(H12)				船越
	2018年7月23日	川井しげおを励ます会	川井しげお	S46卒		小林 太田(S56卒)	
りよくだ No.29 (2018/09/06) 関東緑土会だよりNo.5	2018年7月2日	株式会社 篠塚研究所	静間俊郎	H 7卒		船越 小林	
	2018年7月26日	飛鳥建設株式会社	袴田 歩 渡邊 康之 川里 麻莉子 早川 英一	S55卒 H 3卒 H22卒 S61卒(機械)		船越 小林 中山	
	2018年8月8日	関東緑土会 鈴木副会長の 送別会	鈴木高志	S49卒		小林	
		「ドボコン」コンテスト作品募集	(社)建設コンサルタンツ協会関東支部 50周年記念イベント				

会報「りよくだ」 掲載日	訪問日	訪問先				訪問者
		企業・団体・会合	氏名	卒業年度	備考	
りよくだ No.30 (2018/10/04) 関東緑土会だよりNo.6	2018年8月23日	セントラルコンサルタント(株)	澤田 純一 高橋芳之 大熊正人 大野木隆介 若林晋平	S58卒 H08卒 H20卒 H27卒 H27卒		船越 小林 中山
	2018年8月20日	エイト日本技術開発株式会社	磯山 龍二 佐々木 秀典	S53院卒 H08卒		船越 小林 中山
	2018年9月13日	奈良建設(株)	佐藤 真一 萩原 邦郎 島倉 徹也 岩崎 和隆	S60卒 H02卒 H06卒 H11卒		船越 小林
	2018年9月5日	東急建設 鈴木関東緑土 会副会長送別会	鈴木高志	S49卒		小林
			「ドボコン」コンテスト作品募集		(社)建設コンサルタンツ協会関東支部 50周年記念イベント	
りよくだ No.31 (2018/11/07) 関東緑土会だよりNo.7	2018年9月6日	仙台訪問(緑土会) ・青木あすなろ建設 ・陽光建設 ・前田建設	鈴木一功 峯岸勇一	S63卒 S51卒		船越 小林
	2018年10月15日	ワンダーフォーゲル部	小池精一	S54卒		
			日本遺産・谷石文化を探索ツアー開催(案内)			
りよくだ No.32 (2018/12/03) 関東緑土会だよりNo.8			特別講義 第8章「グローバル社会における経営」		経営システム工学科	
	(2018/9/13) 2018年10月22日	三信建設(株)	島野 嵐 大沢 一実 山崎 淳一 原田 良信	H09卒 S52卒 S57卒 H11卒		船越 中山
	2018年11月8日	(株)カナコン	大木 唯嘉 花上 幸弘	S59卒 H07卒		船越 中山
	2018年11月7日	「日本遺産・大谷石文化」を探索バスツアー開催		校友会主催		小林
りよくだ No.33 (2019/1/23) 関東緑土会だよりNo.9	(2018/10/1) 2018年11月15日	川田工業(株)	街道 浩	S60年卒		(船越 中山) 小林・中山
		オーストラリア紀行記	小林			
	2018年12月20日	幹事忘年会 (小林会長 高橋服会長 船越顧問 中山幹事)				
りよくだ No.34 (2019/1/23) 関東緑土会だよりNo.10	2018年12月13日	大日本コンサルタント(株)	齋藤哲郎 新井聖司	S58年卒 (S60年院卒) H18年環境情報学科卒		船越 中山
	2019年1月11日	鈴木副会長 近況報告				
りよくだ No.35 (2019/3/8) 関東緑土会だよりNo.11	2019年1月30日	(株)横河ブリッジ	山下祐次 山浦昭洋 永田 孝 渡邊秀貴 小澤明弘	S58年卒 H 3年卒 H 4年卒(H 6年院卒) H 8年卒(H10年院卒) H26年卒		船越 中山
	2019年2月2日	茨城県 武工会 平成31年総会に出席させて戴いて				船越
りよくだ No.36 (2019/4/9) 関東緑土会だよりNo.12	2019年2月18日	ケミカルグラウト(株)	菊地孝明 唱 伸吾 渡邊陽介 岩崎結子	S53年卒 H10年卒 H17年卒 H19年卒		船越 中山
	2019年2月28日	日本ファブテック(株)	西本哲也	S56年卒(S58年院卒)		船越 中山
	寄稿文	「現場に育てられた 土木人生」 (株)フジタ		新藤敏則	S55年卒	

会報「りよくど」掲載日	訪問日	訪問先				訪問者
		企業・団体・会合	氏名	卒業年度	備考	
りよくど No.37 (2019/5/10) 関東緑土会だよりNo.13	2019年4月19日	大成建設株式会社 横浜支店土木OB会にて	佐藤 石井 大沼 小林 岡田 白戸 天田 立石	S37年卒 S39年卒 S40年卒 S47年卒 S48年卒 S56年卒 H3年卒 S55年卒(機械)	小林	
	2019年3月25日	佐藤工業株式会社 職場支部「武佐工会」 だより～新藤支部長お 疲れさま会～	西村 聡 新藤 修 武井 秀永 中原 哲郎 三澤 啓之 宮澤 竹久 永尾 浩一 和田 圭二 立儀 実 新井 崇聖 平野(田中)絵里子 飯塚 建 田村 隆旺 金田 智之	S.50年卒 S.57年卒 S.58年卒 S.59年卒 S.62年卒 S.63年卒 H.6年卒 H.9年卒 H.22年卒 H.25年卒 H.26卒年 H.26卒年 H.27卒年 H.28卒年 H.31卒年	船越	
		誌上クラス回 訪問先一覧(2018/3～2019/3)				
りよくど No.38 (2019/6/02) 関東緑土会だよりNo.14	2019年5月18日	「都庁」の 武蔵工大の同窓会	樋口友行 小口慎吾 他39名	H.03年卒 H.01年卒		
	2019年5月13日	「一般財団法人 首都高速 道路技術センター」 緑土会OB訪問	八崎弘昌	S57年卒	船越	
りよくど No.39 (2019/6/) 関東緑土会だよりNo.15	2019年5月13日	誌上クラス会「OB会だより」 (一財)首都高速道路技術セン ター、首都高速道路(株)、首都高 技術、首都高メンテナンス西東 京、首都高メンテナンス神奈川、 首都高機械メンテナンス、元首都 高速道路	八崎弘昌	S57年卒		
	2019年5月25日	「校友会 福島支部」 緑土会OBだより 集合写 真	緑土会会員 17名 原口会長他10名 (計27名参加)			
りよくど No.40 (2019/7/31) 関東緑土会だよりNo.16		印象的な業務とその後の 活動(山登りの記録) (日本工営株式会社)	重田 哲朗	S.39年卒		
	2019年6月4日	緑土会OB訪問 五洋建設株式会社	松尾 史郎	S.57年卒	船越	
		五洋建設株式会社 職場 支部「五洋柏会」だより 緑土会OB訪問	谷口 修	H.10年卒		
	2019年7月6日	校友会 千葉支部総会				
	2019年7月4日	「大成建設株式会社横浜支 店」 「トプライズ株式会社関東支 社」	小林 哲男 太田 一三 三木 洋人 土橋 功	S.47年卒 S.56年卒 S.61年卒 S.62年卒		
	2019年7月8日	緑土会OB訪問 世紀東急工業株式会	平本 公男	S.53年卒	小林 船越	
	2019年7月8日	緑土会OB訪問 青木あすなる株式会社	市毛 一宏	S.58年卒	小林 船越	
	2019年7月19日	緑土会OB訪問 トプライズ株式会社	太田 一三 浅野 研一	S.56年卒 S.52年卒	小林 船越	
りよくど No.41 (2019/8/30) 関東緑土会だよりNo.17		寄稿文 「応援歌・緑土音頭の心意」	五艘 明	S.41年卒		
		誌上クラス会「OB会だより」 株式会社 フジタ	進藤 敏則 伏島 豊太 小林 健 柴田 博之	S.55年卒 S.58年卒 H.05年卒 H.11年卒		
	2019年6月18日	武蔵工業大学 ワンダーフォーゲル部 OB会だより	船越 靖彦 重田 哲朗	S.41年卒 S.39年卒		
	2019年8月2日	前東京都議会議長「川井 しげおを励ます会」	小林 哲男	S.47年卒		
	2019年7月22日	緑土会OB訪問 若築建設株式会社 東京支店	田村 康幸	H.02年卒	船越 中山	
	2019年8月1日	緑土会OB訪問 株式会社総合技術 コンサルタント 東京支	山本 晃弘	H.11年卒	小林 船越 中山	
	2019年8月8日	緑土会OB訪問 一般社団法人 港湾空港 総合技術センター	保坂 鉄矢	S.41年卒	船越	
	2019年8月6日	緑土会OB訪問 東洋建設株式会社	金子 修司	H.02年卒	船越	
	2019年8月6日	緑土会OB訪問 東亜建設株式会社	皆川 昌司	H.03年卒	船越	
	2019年8月20日	緑土会OB訪問 株式会社ピー・ピー・エ	高野 真	H.09年卒	船越	